

一戸建て等(※1)用
 在来木造、2×4用

提出日 令和 年 月 日

技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性)

申請者名

工事監理者名

(工事監理者がいない場合は、工事施工者が記名してください。)
 (申請者が工事監理者と同一の場合は工事監理者欄の記名は不要です。)

私は、リフォーム工事を実施した部分について、次表の確認を行いました。

注) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところについて、チェック又は記入してください。また、リフォーム工事を実施した部分に関連しない項目については、斜線を引いてください。

基準の概要	確認項目	確認内容(※2)	リフォーム工事を実施した部分に関連する項目にチェック	現場確認を実施した項目にチェック
			<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
耐震等級(評価方法基準の第5の1-1に定めること)	基礎・地盤の補強	既存のコンクリート造布基礎に鉄筋コンクリート造の布基礎を抱き合わせ補強していること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐力壁の設置	所定の位置・寸法の構造用合板等の面材を用いて耐力壁を設けていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		所定の位置・寸法の筋交いを用いて耐力壁を設けていること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	接合部の補強	所定の種類・留付け間隔で金物を用いて柱と横架材の接合を補強していること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水平構面の補強	所定の種類・留付け間隔で金物又は面材等を用いて水平構面を補強していること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	屋根等の軽量化	所定の材を用いて屋根や仕上げを軽量化していること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	劣化の補強	劣化した部分の取り替えにおいて、構造的な弱点とならないよう補強すること。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

備考

※1 一戸建て等の住宅とは、一戸建て、連続建て、重ね建て又は地上階数2以下の共同建ての住宅をいいます。

※2 「所定の」とあるのは、設計図書等に記載されている事項を意味しています。